



こども会議

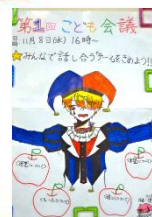
～りんごの木プロジェクト～

日出町児童館では「子どもの意見を聴き、子どもの視点に立つ」取り組みをしています。りんごのカードに「児童館でやってみしたいこと」や「児童館へのお願い」などを書いて、子どもの意見を集めました。

(現在のりんごの木の様子)



これらの意見をもとに『こども会議』をひきました!!

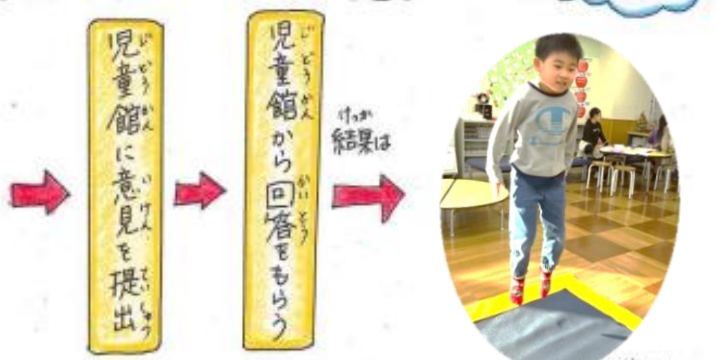


～第1回 こども会議の報告～

11/8(水)

日出町児童館・学童室にて

- ・議長、書記、タイムキーパー、すべての進行を子ども達でおこないました。
- ・テーマは『室内遊具(トランポリン)について』



遊ぶ時のルールをみんなで決めたよ!!

- ・予約表を作って、順番に遊ぶよ!
- ・30回と決まったら、次の人と交代だよ!...など

子ども達が会議で話し合ったことが、児童館で実現しました。今後も1つ1つ話し合いをして、楽しくすこしやさい、日出町児童館をみんなで作っていこう!

おすすめ 児童図書

ゆき

「ゆき」

ユリ・シェルヴィッツ作
さくま ゆみこ 訳

ひらひら舞い降り、地面に落ちては溶ける「ゆき」どれくらい降ると積もって真っ白になるのかな。

地域の講座紹介

大分テクノ分団12月なんでもサイエンス塾

月面ローバー 紙コップ車

日 時: 12月3日(日)

13:00~16:00

場 所: 日出町保健福祉センター

講 師: 森岡勝彦

参加費: 200円

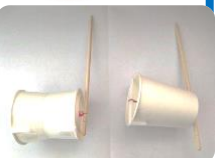
申込み: 12月2日(土)まで(25名先着順)

申込先: 090-5383-5972 (阿部)

主催 大分テクノ分団



ゴムのかでくるくる回りながら走る紙コップ車! 月面も走れるかも?! どうしたら、スピードが速くなるか、きれいなローバーなど、考えてみよう。胴体に自分で考えた絵を描いても楽しいよ。日本宇宙少年団のコンテストに参加できるよ。



連載コーナー 森岡先生と一緒に考えよう!

テーマ

君たちの人生を決める「生活習慣」について
～将来の「成功」のための生活習慣について考える～

第3回 「1日1日を大切に」

今の自分に満足していますか?今の満足・不満足は、皆さんが、今まで、どのように頑張ってきたかの結果です。(四字熟語で因果応報という)これから、10年後、20年後の未来は、今、あなたがどのような生活習慣をしているかで決まってきます。1日は24時間、1時間は60分、1分は60秒、これは、みんな同じです。偉い人も、お金持ちも、学校の先生も、生徒も、変わりません。

福沢諭吉の著書「学問のすずめ」の冒頭の文章には、「天は人の上に人を造らず人の下に人を造らず」と述べています。これは「人はすべて平等」と言う意味の言葉です。しかし、世の中を見てみると、かしこい人、おろかな人、貧しい人、裕福な人もあり、その差は雲と泥、天と地の違いがある。どうしてだろうか? その理由を「人学ばざれば智なし、智なき者は愚人なり」(人は生まれた時は何も知らない、学ばなければ知恵を得ることはできない。そして学ばなかったため知恵のない者を愚か者という)と述べています。福沢諭吉は、この著書で、学ぶことの大切さを述べています。



次回は、たった一度の人生、夢を実現するには、どうすればいいか?一緒に考えていきましょう。

(著者) 森岡勝彦さん

元大分大学の客員教授。現在は『日本宇宙少年団大分テクノ分団』分団長として地域の子どもたちにサイエンス講座を開催。

